

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業 建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

個01事07

政策名	1 グローバルロジスティクスの港		23年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	企画調整室 港湾運営企画担当課長	
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化		事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7969 港湾課	
個別施策名	01 次世代高規格コンテナターミナルを形成する							
事務事業名	07 飛島ふ頭南側コンテナターミナルの支援		延伸	維持	維持	事業期間	平成17~24年度	
目的	水深-16mの大水深バースを持つ飛島ふ頭南側コンテナターミナルについて、効率的・効果的な施設利用を実現します。						根拠法令等	港湾法55条の8
概要	飛島ふ頭南側コンテナターミナルのターミナルオペレーターである飛島コンテナ埠頭(株)に対する岸壁の直接貸付及び荷さばき施設整備にかかる無利子貸付金等についての調整を、国や飛島コンテナ埠頭(株)等と行います。 貸付期間:平成17~24年、貸付額総額:約155億円(内、港湾管理者無利子貸付金総額 約62億円)						実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
24年度の実施予定	22年度末に港湾法が改正され、特定国際コンテナ埠頭及びその認定運営者制度に関する条項は廃止されたが、経過措置として飛島コンテナ埠頭株式会社に対しては、飛島ふ頭南側コンテナターミナル第二バース(TS1)におけるRTG、AGV等の設備投資に必要な無利子貸付が23年度まで継続し、23年度実施分の一部を24年度に繰り越していることから、24年度はその繰り越した無利子貸付の実施に向けた調整をします。						関連シート	個01事01「飛島ふ頭南側コンテナターミナル利用促進の支援」、個01事02「特定国際コンテナ埠頭認定運営者の支援」をこの事務事業に整理統合しました。

2 DO(実施)

24年度に実施した内容・結果	飛島ふ頭南側コンテナターミナルにおけるRTG、AGV等の設備投資に必要な無利子貸付の実施に関する調整を行いました。						
コスト(年度)	単位	20(実績)	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績見込)	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	2,185,120	48,000	254,000	300,000	80,000	(款項目節) 歳入:組合債/コンテナ埠頭整備事業転貸債 歳出:総務費/総務管理費/諸費/貸付金
一般会計	千円	2,185,120	48,000	254,000	300,000	80,000	(算出計算式) 貸付総額の内訳:①国(4割・無利子)、②港湾管理者(4割・無利子)、③特別転貸債(1割・有利子)、④市中借入(1割・有利子)
事業会計	千円						
その他	千円						
人員費 計	千円	29,818	12,015	10,601	4,310	2,615	(その他) 事業費は②港湾管理者無利子貸付額です。
正規職員	人	3.40	1.40	1.25	0.50	0.30	
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
合計	千円	2,214,938	60,015	264,601	304,310	82,615	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	20	21	22	23	24	最終目標	24	備考(指標の算定方法など)
無利子貸付金等の実施件数(件)	目標	1	1	1	1	1		1	
	実績	1	1	1	1	1			
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	-	-	-	-	-			
無利子貸付執行率(%)	目標	87.7	88.5	93.1	98.6	100	(累計)100.0		全体の無利子貸付事業費に対する、当該年度までの無利子貸付執行率を計上しました。
	実績	87.7	88.5	93.1	98.6	100			
	達成率(単年度%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	達成率(累計%)	87.7	88.5	93.1	98.6	100.0			
必要性・有効性・効率性の確認		判断理由(課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						飛島コンテナ埠頭(株)に対する無利子貸付について、増額があり、23年度分一部が繰り越されたため、目標年度を延長する必要があります。(24年度行政評価)	
	利用者のニーズは高いか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	本組合が関与する必要があるか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>						平成24年度完了	
	目標を達成したか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	個別施策へ貢献したか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	受益者に適正に負担させているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							
	効率的な運営主体となっているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> × <input type="checkbox"/>							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取り組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	完了			目標値を達成したため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取り組み				
平成24年度完了				